

とよきたびむだより

“地域学校園事務室”を紹介します

宇都宮市では、平成24年度から全市で「小中一貫教育・地域学校園」を実施しています。本校は「豊郷地域学校園」の各校として豊郷中学校・豊郷中央小学校・海道小学校の3校と連携し、給食で「地域学校園なかよしメニュー」を提供したり、小中合同あいさつ運動を登校時間帯に実施したりと、各分野で様々な取り組みを行っています。

地域学校園事務室は、「効率的かつ効果的な共同事務処理体制の整備」を目的に設置されました。一校に一人が基本の事務職員ですが、地域学校園で集まってどんなことに取り組んでいるのか、今号でご紹介します。

具体的な取り組み・成果

・地域学校園事務室会議の実施（年4回程度）

・会計簿の相互確認

保護者の皆様からお預かりする学校徴収金関係の会計簿を他校の事務職員が確認することで、適正、正確に処理しています。

・児童氏名ゴム印の引継、物品の共同購入

学校共通で使用するものをまとめて購入することで価格を抑え、保護者負担経費減に努めています。

・義務教育9年間の経費一覧表作成

学校園内の小学校から豊郷中学校へ進学した場合に、9年間でかかる学校徴収金の総額や内訳について情報提供しています。



事務室（豊郷中）



事務室会議の様子



その他にも・・・

・若手事務職員の業務支援

一人一校の配置でも組織としての支援体制があり、資質の向上が図られます。

・学年費会計事務等の平準化

教員が行う事務の効率化が図られ、処理に係る時間を減らし、その他の時間を確保することができるなど教育活動に対する支援が可能になります。

参考：宇都宮市教育委員会ホームページ

「小中一貫教育と地域学校園」手引書別冊（事務職員用）

※宇都宮市公式ホームページからご覧いただけます。

どよきたじむだより



“ない”けど“ある”部屋？～地域学校園事務室～

10月に、宮っ子チャレンジウィークで豊郷中学校からみなさんの先輩である2年生が来てくれました。中学校がどんなところか、話を聞いた人もいますでしょうか。中学校には小学校と違う部屋がたくさんありますが、そのひとつに「事務室」があります。

事務の先生が仕事をする部屋で、豊郷北小には“ない”部屋ですが、今回は地域学校園に“ある”事務室を紹介します。

だれがいのの？ なにをしているの？

豊郷地区にある学校でグループを作り、「豊郷地域学校園」と呼んでいます。給食での「地域学校園なかよしメニュー」や6年生の乗り入れ授業などで聞いたことがあるでしょうか。それぞれの学校の事務の先生が集まって、豊郷地域学校園“事務室”を作っています。



事務室(豊郷中)



事務室会議の様子

この仕事・・・

もっとみんなで簡単にできないかな？

もっといいやりかたはないかな？

このお金・・・

もっとべつのところに使えるかな？

豊郷地区の児童生徒のみなさん・おうちの方・先生・地域の方のために、ひとりではできないことに力を合わせてとりくんでいます！

